

高校期からの手湿疹が3か月で改善した成人アトピーの経過 (32 歳 女性)

症例 ID：001-30-NA3 | 記録日：2018 年 2 月 24 日

1. 診断・治療前経過

高校生頃にアトピー性皮膚炎を発症し、軽症ながら手の湿疹を繰り返しました。症状が出るたびにステロイド外用を続けていました。

子どものアトピー治療をきっかけに自身も受診した時点では、親指に多数の水疱と浸出症状がありました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	高校期から手湿疹にステロイド外用薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	高校期から受診前まで断続的に使用しました。
中止時期	松本医院受診時です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
高校生頃	発症・外用開始	手湿疹に対してステロイド外用を開始しました。
成人期	慢性経過	手の湿疹を繰り返しました。
松本医院受診時	症状	親指に多数の水疱と浸出症状がありました。
治療開始	治療	煎じ薬と外用薬を開始しました。
治療3か月後	経過後	普通の皮膚が形成され、手湿疹が大きく改善しました。

4. ピーク時期

ピークは、受診時に親指へ多数の水疱が出て、浸出性となっていた時期です。

5. 困りごと

- ・長年にわたり手の湿疹を繰り返しました。
- ・親指の水疱と浸出症状により、手を使う日常動作に支障がありました。

6. 検査値・写真・画像 ※治療前後の比較ではなく、経過中にみられた症状や検査値の記録として掲載しています。

項目	値
検査日	2017 年 9 月 9 日
総 IgE	2 以下
TARC	192
LDH	165
好酸球（絶対数）	61
リンパ球（絶対数）	1649

7. 経過のまとめ

煎じ薬と外用薬による治療開始から3か月後には普通の皮膚が形成され、手湿疹が大きく改善しました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。